

左手ポジション移動容易化（棹側対策）

誰でも左手が汗ばんでポジション移動が困難になった経験があると思います。ベビーパウダーを塗ったり、左手にテープを張ったりいろいろ試したことがあると思います。そもそも掌が汗ばんだ場合にすべり難くなるのは、棹の表面が平滑で手との接触面積が大きいのが原因である。昔のごはん用しゃもじは表面がつるつるで米粒がくっつきましたが、凸凹になった結果米粒がくっつかなくなりました。（下の写真参照）これと同じで、棹表面に微細な凸凹を作ればすべり抵抗は低減されると考えトライした。

1. 製本テープ（100円均一）

- ・ 紙の表面を樹脂コーティングした上で凸凹加工をしたものであり、掌との接触面積が少なくなり平滑な棹に比べてすべり難さは大幅に改善された。またすべり過ぎてポジションが不安定になることもなくホールド性も良好である。
- ・ 樹脂コーティングの耐磨耗性が不明であるが、粘着剤の除去に若干手間はかかるものの貼り替えは容易であり問題なしと考える。
- ・ 手を滑らせるとテープとのこすれ音が聞こえる（棹だけでは摩擦音なし）ため、演奏時に気になるかどうか確認要。（自分の耳に聞こえても周りの人に聞こえなければOK）ノイズが気になるようであれば、縦縞模様に変更するなどの対策も考えられる。

